



最優秀賞



「四つ葉のクローバー + 1」

京都府 芦田 恵理さん 42歳

作品のエピソード

うちの一番大事な宝物は四姉妹です！イクメンのパパは子供たちに本の読み聞かせをしたり、外で元気よく遊んだりしてくれます。四女はダウン症ですが、社会全体が心も体もバリアフリーになっていくよう願っています。

審査員のコメント

●日本に限らず世界中どの国も、バラバラになったり忙しいときでも「いつもみーんな一緒」というのが家族写真のテーマだと思い、ピンときた愛すべき1枚です。(渡部先生) ●とびっきりの子供たちの笑顔となぜか笑顔じゃないパパ…笑。写真を撮っているお母さんの笑顔が見えてきそうな写真だと思いました。(奥山先生) ●この時代に4姉妹というのはインパクトがあり、子供の笑顔から楽しい家族なんだろうなと家庭の幸せが表れていると思いました。(安藤先生)



【優秀賞】

「ちゃんと切つてよ〜？」

神奈川県 石橋 香奈子さん 37歳

作品のエピソード

母の弟の家へ遊びにいったときに叔父がバリカンをしてくれることに。ごみ袋に穴をあけ被り、椅子にすわり即席のとこやさんが開店！かっこよくしてよ〜と見上げる息子、まかせとけといわんばかりの弟、うれしそうにそれを見ている父の写真です。いつもかまってくれどんなときも味方でいてくれる二人のことが息子はだーいすきです！

審査員のコメント

●おじいちゃんもこの息子の髪の毛を切っていたらうなというつながりを感じました。モノトーンにしていることで、ノスタルジックな作品としての雰囲気が出ています。(安藤先生) ●子供の表情を捉えたお母さんの視点が魅力です。やっぱり主役は子供であるという愛情ある1枚ですね。(渡部先生) ●会話が無くてもお互いにまなざしで確認するような、男同士ならではのつながりを感じました。(奥山先生)

【優秀賞】

「翔べ、輝け、未来へ」

山口県 秋山 千賀子さん 62歳



作品のエピソード

休日は「笑顔」が届きます。新米パパとママは君に早く色々な世界を見せてあげたいようですね！ 今日はどこに行ったの？ きっと素敵なおところへ連れて行って貰ったのねえ。君の笑顔で分かるよ！

審査員のコメント

●写真全体から未来や将来に向けての希望が見えてくる、とても心温まる1枚だと思いました。(奥山先生) ●自然の中に命があるという安心感みたいなものを感じました。子供は太陽のような存在だということがよくアピールされています。(安藤先生) ●この写真は文章と完全にセットだと思います。詩集ですね。詩集として表紙にふさわしい希望の一枚です。(渡部先生)

【優秀賞】

「爺のウクレレ」

千葉県 金子 昇さん 59歳



作品のエピソード

孫の翔ちゃんは、ウクレレの音が大好き。夏休みに帰省し、泣いてグズった時に、爺がウクレレを弾いたら、泣き止んで、ウクレレの音に耳を傾けてくれ、笑顔になりました。

審査員のコメント

●あえて逆光を使う、シルエットで写真を魅せる、全体の中で最も難しい撮り方をしている写真だと思いました。お子さんがウクレレの音に反応してこれから笑い出す瞬間を撮っている1枚。想像力をかきたてる高度な1枚だと思います。(渡部先生) ●ウクレレの音がして子供が振り向いて笑顔になる。モノクロなのにシーンが見えてくる、音楽が聞こえてくる1枚。(奥山先生) ●コミュニケーションツールとしてのウクレレが活きている。何かやらなきゃ! というようなおじいちゃんの不器用さや愛情が感じられる写真。(安藤先生)



優秀賞

「歩幅を合わせて」

山口県 古谷 哲さん 29歳

作品のエピソード

お盆に阿蘇のひいおばあちゃんのところへ。息子が川への散歩に誘うと、膝が悪い中にも関わらず一緒に付いて来てくれました。早く川に行きたい息子は足を早めますが、後ろでゆっくり歩いてくるおばあちゃんも気になる様子。何度も引き返しては、ゆっくりと歩いて一緒に行こうとする姿を見せてくれました。2歳の息子の気遣いに、心が温かくなりました。

審査員のコメント

●お互いが気遣って元気になるという関係性が見えてくる。杖は杖にもなるし遊び道具にもなるんだなあ。(奥山先生) ●なかなか都会では見られないシーン。一代代あいた関係性におけるリラックス感が出ていると思います。ひいおばあちゃんのごちが大好きなんだなというのを感じさせられました。(安藤先生) ●おばあちゃんだと思ったら、ひいおばあちゃんだったというのが驚き。熊本方面の色合いがよく出ていて、もし自分がどこかに行きたいと思ったとき、この環境に入りたいと思った1枚です。(渡部先生)



優秀賞

「今日は家ぞくでのんびりと」

香川県 高木 大芽さん 小学3年生

作品のエピソード

毎日毎日学校でべんきょうをがんばって、土曜日、日曜日には、スポーツの野球でなかなか家ぞくの時間がとれません。でも今日はひさしぶりにお父さん、お母さん、弟、妹で公園へいきました。夕方になるまで仲良く遊びました。いつもお友だちとたくさん遊んで楽しいけど、家ぞくみんなでいっしょに遊ぶのもとても楽しかったです。

審査員のコメント

●大人も子供も忙しすぎる今、家族と一緒にいられる時間を増やし毎日が家族の日であるように…自然な写真が面白く、子供の目線で訴えかけてくる作品。(安藤先生) ●遊んで笑っている子供たちも、しっかり感じ取っているんだ…と捉えました。写真と文章からハッと気づかされるのがたくさんある気がします。(渡部先生) ●家族の一員として投稿してくれたことが1番嬉しいですね。家族の時間をどう作っていくのか、改めて子供に教えられた気がしました。(奥山先生)